

春・夏編

蕪栗沼観察マップ



- ★ 観察ポイント
- 注意するところ
- とほかんざつ 徒歩観察ルート



にっしやびょう よぼう ぼうし
夏は日射病の予防に必ず帽子をかぶりましょう
そうすいじ みずべ
増水時は水辺に近よらないようにしましょう

夏の蕪栗沼のみどころ
オオバンやカルガモの子育てや、オオヨシキリをはじめとする小鳥の姿が楽しめます。また、水生昆虫や、メダカやフナなども観察できます。

楽しく観察するために

- ① ④ ⑤ 落ちるとおぼれたり、泥に足をとられたりするので
- ⑥ ⑦ ……堤防から下には降りないようにしましょう
- ⑨ ……スズメバチがいることがありますので気をつけましょう
- ⑧ ……ここで水生昆虫などの観察をするときには必ず指導員といっしょに一緒に行きましょう（毒をもった生き物もいます）
- ③ ……おおたはいする大型排水路がありますので近よらないようにしましょう
- ② ……車でお越しの際は農道での脱輪、転落にご注意ください

かぶくりめまかいすいめん 蕪栗沼開水面と北マコモ群落
くんらく
フナ・ウナギ・ナマズ
せいそく
など魚が生息。
マコモが多く生えている。

しらとりていぼう 白鳥堤防
ヤナギ・クワ・クルマ・ネムノキなどが生えている。トンボ・バッタ・カミキリ
コガネムシなど昆虫のほか、クモ類が多数生息。



しらとりちくかいすいめん 白鳥地区開水面
ダイサギ・アオサギ
ゴイサギなどがよくみられる。カルガモ・オオバンが繁殖。
ちゅうおうたい 中央ヨシ帯
オオヨシキリが繁殖。
ヨシゴイ・チュウヒなどがよくみられる。

しらとりちくふくげんしっち 白鳥地区復元湿地
マコモなどの植物が生える。
魚の稚魚や水生昆虫（ヤゴなど）が生息。

